

展示室 1a 生誕120周年 坪内節太郎

2025年11月5日(水)から2026年3月29日(日)

○印は2026年1月18日(日)まで、●印は2026年1月20日(火)から展示

坪内節太郎(1905-1979)は岐阜県各務原市出身の画家です。春陽会では中川一政や河野通勢の指導を受け、また木村荘八らと交友を深めていきました。彼らは油彩画をメインとしながら、同時に水墨がもつ情趣に惹かれていきました。坪内もまた、戦後に行動美術会へと発表の場を移しながらも、次第に墨彩画の世界へと傾倒していきました。本展示では生誕120周年を記念し、所蔵する油彩画、水墨画、素描を紹介します。

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
つぼうち せつたろう 坪内 節太郎	1905-1979	フタリ	1935	油彩、画布
		ほる 春	1939	油彩、画布
		あおいのうえ 葵上	1946	油彩、画布
		せぐま 踊る	1949	油彩、画布
		しょうじょ 少女	1954	油彩、画布
		あおかまくら 青鎌倉	1961	油彩、画布
		とうじつ ひし 冬日の菱	1961	油彩、画布
		みんわ 民話	1962	油彩、画布
		ゆ や 熊野	1965	油彩、画布
		すな はな 砂の花	1971	油彩、画布
		まつ ふな 松かさ鮎	1976	油彩、画布
		● どうじょ ふききん 童女 富貴譚	1960-70年代	紙本着色
		○ つばきまんようしゅうか 椿 萬葉集歌	1970年代	紙本着色
		● ふくじゆくそう だいじょうじゅうらい うちさんらい 福寿草 大乘十來の内三來	1970年代	紙本着色
		○ びじょかんのん にお しゅりょうしゃ 美女観音 香ひの狩獵者	1978	紙本着色
		● ふな りょうかんし 鮎 良寛詩	1978	紙本着色
		○ あまりりす 萬葉集歌		紙本着色
		まんようせんめんず 萬葉扇面図	1967	紙本着色
		● すがわらでんじゆてならいかがみ かもつづみ ぼ 菅原伝授手習鑑 加茂堤の場		紙本着色
		○ げんべいぬのびきたき 源平布引滝		紙本着色
		○ えほんたいこうき みょうしんじ 絵本太功記 妙心寺の場		紙本着色
		● はですがたおんなまいぎぬ その 艶容女舞衣 お園		紙本着色
		○ せいすいきさかる ひらかな盛衰記 逆鱸の場		紙本着色
		○ もどりばし 戻橋		紙本着色
		● よしつねせんぼんざくら つるべすしゆ ーごんた 義経千本桜 釣瓶鮎屋の場 いがみの権太		紙本着色
		○ 義経千本桜 いかりともりじゆすい 碇知盛入水		紙本着色
		○ 奥州安達原 袖萩とお君		紙本着色
		● しんれいやぐちのわたし 神靈矢口渡		紙本着色
		● かなでぼんちゅうしんぐら 仮名手本忠臣蔵		紙本着色
		● こいのたよりやまとおうらい にのくちむら 恋飛脚大和往來 新口村	1964	紙本着色
		● こくせんやかっせん わとうない 国姓爺合戦 和藤内		紙本着色
		● すがわらでんじゆてならいかがみ てらこや 菅原伝授手習鑑 寺子屋の場	1960-70年代	紙本着色
○ ほんちようじにじゅうしこう きつねび 本朝廿四孝 狐火の場		紙本着色		
● かんじんちよう 勧進帳		紙本着色		